

# 「(仮称)市民活動センター」レイアウト・イメージ図(案)

～ 旧野幌消防署を活用した場合の予想図です ～



こんな「市民活動センター」があったらいいなあ～

江別の市民活動の情報が整理されている

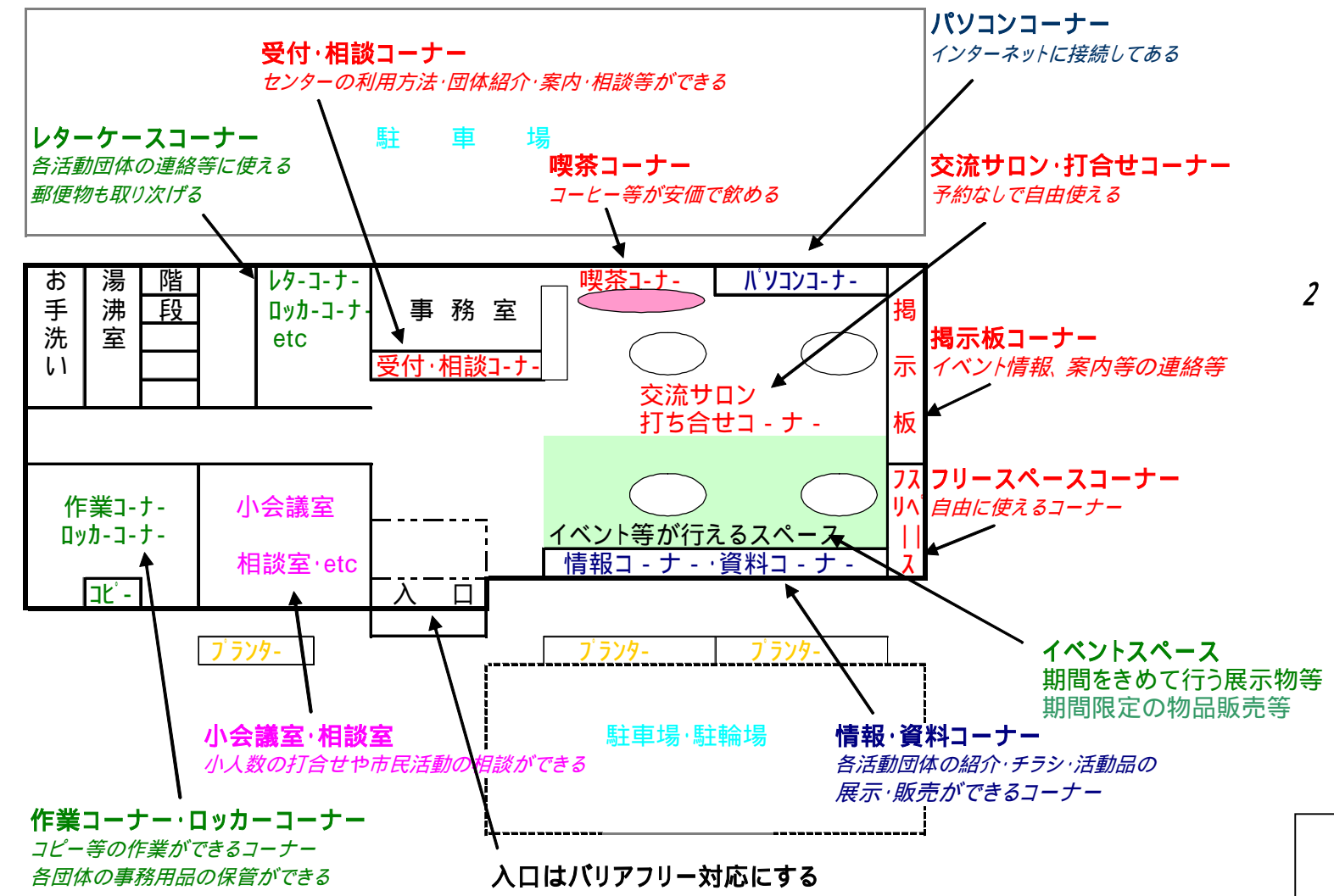
市民活動の相談が受けられる

市民・市民活動団体・企業・行政の交流の場がある

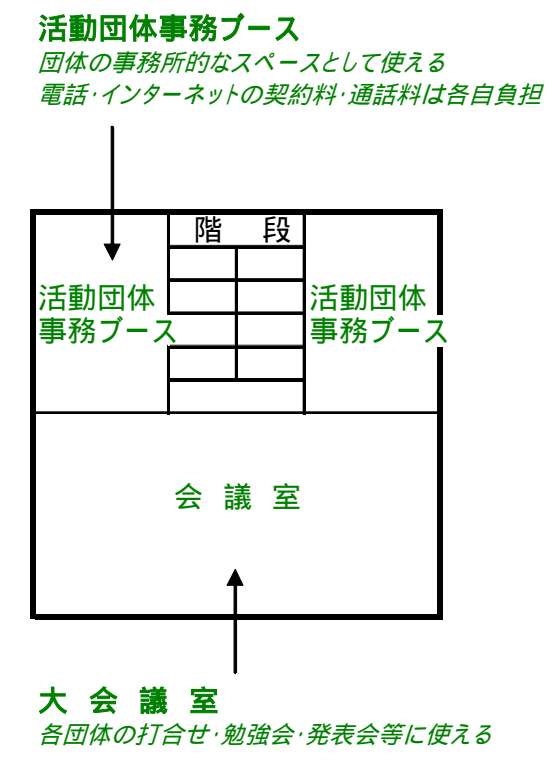
市民活動に関する研修や人材育成を行う場がある

市民が主体となって運営する

1 階



2 階



## 「市民活動センター」が行おうとしている事業

### 交流を促す事業

市民活動団体間の交流、人材・資源を求める市民活動団体とボランティアや資源などを提供したい市民・企業等の仲介、相談対応者やコーディネーターを置く、情報交換会等を開催する

### 情報提供に関する事業

市民活動情報の収集と発信、市民活動団体間の情報交換の支援、行政動向やデータなどの情報の提供、助成金や事業委託の情報提供

### 活動支援事業

相談窓口の設置、市民活動団体の運営に関する研修会の実施(企画立案、プレゼンテーション、労務・財務管理等)、補助金等申請のための手続き、および各種委託を受けるための支援、研修会等を開催する

### 調査活動、人材育成のための事業

市民活動に関する調査・研究・提言、人材育成、市民活動のボランティア養成

## 「(仮称)市民活動センター」によせて

現在市民活動をしている方や、また、これから何かを始めようとしている方たちにとって、「センター」は絶対に必要な場所だと思います。難しいかもしれませんが、札幌や他のまちにない、江別独自のものをつくりたいものです。

思えば私たち「ぐらいむほっと」も、3年前の設立時に「市民活動センター」があれば、NPO申請も楽にできたと思います。当時は相談できる場所がわからなく、自分たちで試行錯誤のなか書類をつくり北海道へ提出しましたが、その後何度も足を運び、申請が受理されるのに5ヶ月もかかりました。

私は、その時の経験などを活かし、新たにNPOの法人申請をしようとする方の力になってあげることができたら、と思っています。

NPO法人ぐらいむほっと 西 久喜



旧野幌消防署(野幌町 30 番地 2005.10.16 撮影)